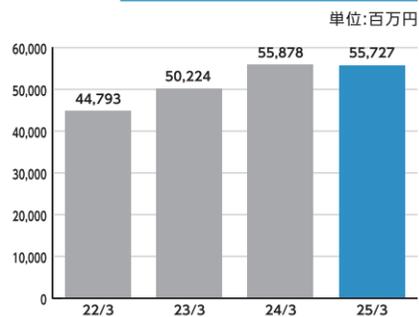
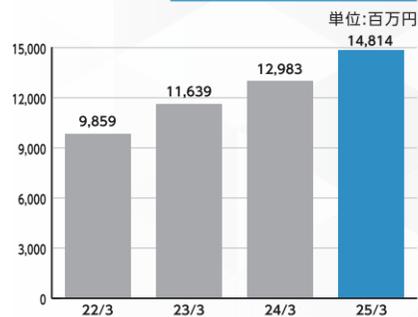


2025年3月期 連結決算概要

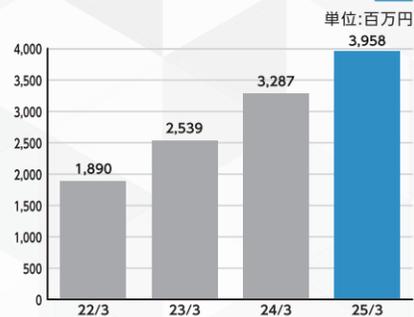
売上高



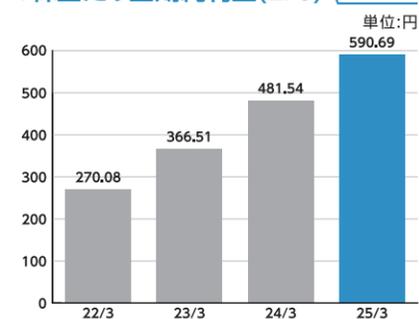
売上総利益



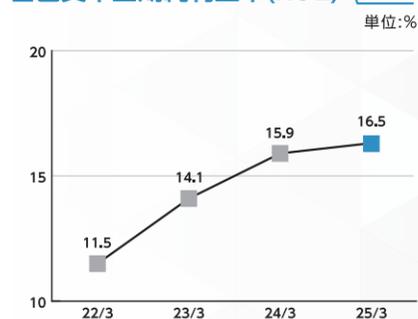
親会社株主に帰属する当期純利益



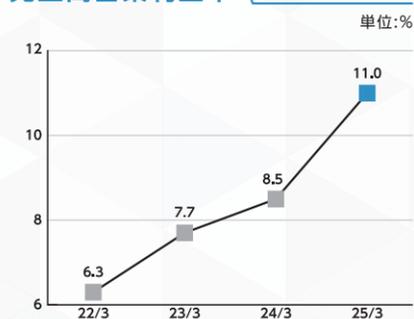
1株当たり当期純利益(EPS)



自己資本当期純利益率(ROE)

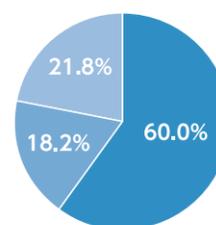


売上高営業利益率

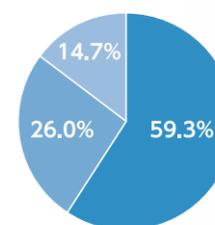


営業種目別の概況

売上高構成比



売上総利益構成比



当連結会計年度の売上高は55,727百万円(前年同期比151百万円の減収)となり、前年とほぼ同水準になりました。売上総利益につきましては、創立以来の過去最高益を達成しました。

防災設備事業

当連結会計年度は着工初期の案件が多かったこと等により、売上高は33,426百万円(同1,569百万円の減収)、採算性の良い工事案件への受注活動に継続して努めてきた結果、売上総利益は8,790百万円(同1,297百万円の増益)となりました。

メンテナンス事業

改修・補修工事案件の進捗等により、売上高は10,160百万円(同955百万円の増収)、売上総利益は3,849百万円(同365百万円の増益)となりました。

商品事業

機器類の販売および小型工事案件の引き合いが増加したこと等により、売上高は12,139百万円(同462百万円の増収)、売上総利益は2,174百万円(同168百万円の増益)となりました。

COMPANY PROFILE

会社概要

(2025年3月31日現在)

商号 日本ドライケミカル株式会社(Nippon Dry-Chemical CO., LTD.)
 代表者 代表取締役社長 亀井 正文
 設立 1955年4月23日
 資本金 700百万円
 従業員数 788名/グループ総数 1,157名

役員体制

(2025年6月26日現在)

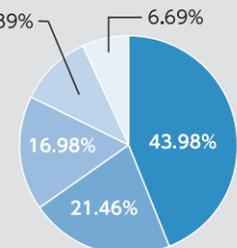
代表取締役社長	亀井 正文	社外取締役	南波 幸雄
常務取締役	浅田 裕冲	社外取締役	清 威人
取締役	松岡 猛	常勤監査役	大橋 徹
取締役	柄澤 秀樹	社外監査役	渡慶次 憲彦
取締役	平林 学	社外監査役	紀陸 保史

株式の状況

(2025年3月31日現在)

発行可能株式総数 14,000,000株
 発行済株式総数 7,181,812株
 株主数 3,710名

■ 国内法人	3,158,900株
■ 個人・その他	1,540,727株
■ 外国人等	1,219,753株
■ 金融機関・証券会社	781,688株
■ 自己株式	480,744株



株主名	所有株数(株)	持株比率(%)
総合警備保障株式会社	1,100,000	16.41
日本ドライケミカル取引先持株会	423,900	6.32
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	345,500	5.15
株式会社初田製作所	340,000	5.07
BNY GCM CLIENT ACCOLINT JPRD AC ISG (FE-AC)	220,583	3.29
新日本空調株式会社	192,000	2.86
沖電気工業株式会社	178,000	2.65
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	162,200	2.42
BNYM RE BNVM LB RE GPP CLIENT MONEY AND ASSETS AC	142,800	2.13
日本ドライケミカル従業員持株会	130,300	1.94

※1 当社は自己株式480,744株を保有しておりますが、上記大株主からは除外しております。
 ※2 持株比率は自己株式を控除して計算しております。

株式のご案内

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで
 定時株主総会 毎年6月開催
 基準日 定時株主総会:毎年3月31日
 期末配当金:毎年3月31日
 中間配当金:毎年9月30日
 その他必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日
 単元株式数 100株
 証券コード 1909
 公告の方法 電子公告の方法により、当社ホームページに掲載いたします。
 (https://www.ndc-group.co.jp/)
 ただし、事故等やむを得ない事由によって電子公告による公告が行えない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。

株式に関する住所変更等のお届出およびご照会について

- 証券会社に口座を開設されている株主様は、住所変更等のお届出およびご照会は、口座のある証券会社にてお願いいたします。
- 証券会社に口座を開設されていない株主様は、下記の電話照会先にご連絡ください。

株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
 三井住友信託銀行株式会社
 同事務取扱場所 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
 郵便物送付先 〒168-0063
 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
 電話照会先 フリーダイヤル 0120-782-031
 (平日9:00~17:00/土日祝除く)



NDC 日本ドライケミカル株式会社

〒114-0014 東京都北区田端6-1-1 田端ASUKAタワー
<https://www.ndc-group.co.jp>

株主 通信

第73期

2024年4月1日~2025年3月31日

創立70周年を迎えて

- 70周年記念サイト公開
- 技術拠点、新たに研究所としてスタート

FEATURE

中期経営計画を公表

- 変革と成長2030
- 計数計画 2030年3月期
- キャッシュアロケーション

NDC 日本ドライケミカル株式会社

証券コード 1909

未来を守る
 今日にする





MESSAGE FROM THE PRESIDENT

ご挨拶

株主の皆様へ

株主の皆様におかれましては、平素より格別のご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

当社グループの属する防災業界におきましては、原材料および資源価格の高騰等による業績への影響が懸念される状況にはありますが、防災・減災を目的とした公共事業や都市部の大規模再開発等による需要拡大への期待感は今も、継続しているように見受けられます。

このような経済状況のもと、当社グループは、自動火災報知設備から消火設備、消火器そして消防自動車までを広くカバーする総合防災企業としての立ち位置を更に強化しつつ、製品ラインナップの拡充を図り積極的な営業活動を推進してまいりました。

コア・ビジネスのエンジニア力を活かした各種防災設備・システムの設計・施工、メンテナンスを通じて、世の中に高度な安心・安全を提供し、より良質な社会インフラを構築するという社会的使命を果たすべく、グループ一丸となって注力しております。

創立70周年を迎えて、新たに中期経営計画を策定

当社グループは、社会により高度な安心・安全を提供するため、創業から消火器、消火設備、消防自動車、そして自動火災報知設備の分野へと事業領域を拡大しながら成長を続けてまいりました。

近年、企業を取り巻く社会環境は大きく変化し、当社の主業である消防防災業界においても大きな進化が求められています。それは、旧来の枠を超えた新たなテクノロジーをいかに当社グループのビジネスに応用するかという新たなテーマであります。当社グループはこれらの環境、技術の変化を捉え迅速に対応し、更なる企業価値向上の実現を目指してまいります。

この実現に向け、当社グループは創立70周年を機に「創ろう ゆたかで安心な未来を テクノロジーで」をパーパスとし、「安心・安全」「テクノロジー」「人財育成」をミッションとして新たに掲げました。

また、長期的な会社の経営戦略を「NDCビジョン2035」とし、そのなかでも2026年3月期から2030年3月期までの5か年を当社グループの変革による成長を目指すためのステージと位置付け、中期経営計画『変革と成長2030』を策定いたしました。持続的成長を実現するための経営基盤の強化および、高付加価値・成長領域への事業拡大を中期経営方針とし、各施策に取り組んでまいります。

コア・ビジネスである既存領域においてエンジニアリング力による質的变化を起こしながら事業成長するとともに、自律的に新しい価値を生み出せる人財力を強化することで、不確実性の高い厳しい環境を乗り越え、より強いNDCグループになれるものと確信しております。

株主の皆様におかれましては、今後とも全社一丸となって新たな取り組みにチャレンジする当社の発展にご期待いただき、引き続きご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。

代表取締役社長 亀井 正文

創立70周年

70th ANNIVERSARY

70周年記念サイト公開

当社ホームページに「70周年記念サイト」を開設しました。本サイトでは、皆さまへの感謝の意をお伝えするとともに、70周年に込めた想いやこれからの取り組みなどを紹介する「70周年記念映像」も公開しております。

日本ドライケミカルは創立70周年を迎えました。
皆さまの長年にわたるご支援に心より感謝いたします。



70周年記念サイト



70周年記念動画



中期経営計画

変革と成長2030

創立70周年を機に、新たにパーパスとミッションを企業理念として制定しました。また、中期経営計画『変革と成長2030』を策定し、持続的な成長を実現することで企業価値向上を目指します。

PURPOSE

創ろう ゆたかで安心な未来を テクノロジーで
Generate Future with the Next Technology

MISSION

テクノロジー

安心・安全

人財育成

計数計画 2030年3月期

今回の中期経営計画では資本コストを意識した経営及び持続的な企業価値の向上を実現するために3つの指標で目標値を設定し、推進していきます。

事業利益 75億円

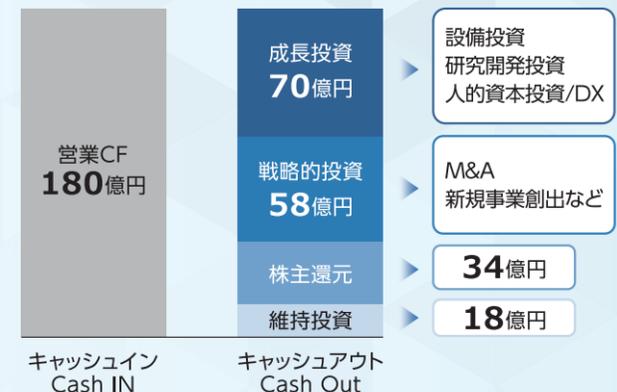
EBITDAマージン 12%以上

ROE 12%以上を維持

キャッシュアロケーション

成長投資と株主還元を両立を図り、戦略的投資枠を設けることでM&Aなどにも機動的に対応できるようにします。

中計期間(2026年3月期-2030年3月期) 累計



COLUMN

- 社員が語るNDC -

Nippon Dry-Chemical
日本ドライケミカル株式会社
大阪支店



大阪支店 建築防災工事業部 3課
尾西 辰紀
2023年入社

東日本大震災で起こった甚大な被害をテレビで見た際に、安全で安心な暮らしに貢献できる仕事がしたいと思い、入社しました。現在は、物流倉庫や病院、学校などの建物における消防設備の施工管理を担当しており、ゼネラルコントラクターやサブコントラクターの方々や工事の工程についての打ち合わせや、職人の方々の作業範囲、内容の確認を行っています。

現場では対処すべき事柄が刻々と変化しますので、常に状況を把握し、柔軟な対応力を磨きながら日々奮闘しています。作業工程に遅れが発生すると工期に影響するため、他の業者や職人の方々に迷惑がかからないよう、より正確にスムーズに作業できる環境作りにも努めています。工事が完了し、ひとつの建物としてお客様に引き渡す時には、大きな達成感を感じます。



当社が創立70周年を迎えたことで改めて、大切な人命を守ることの重要性を感じました。火災による被害をなくすため、これからも消防設備の施工を続けていきたいと思っています。